



古田っ子だより

西之表市立古田小学校
〒891-3431
西之表市古田1225
TEL 0997-23-8910
Fax 0997-23-8925

【校訓】 かしこく なかよく たくましく

【キャッチフレーズ】「元気いっぱい 笑顔いっぱい 地域とともに伸びる古田小」

☆ 古田小ホームページ <http://www.nishinoomote.jpn.org/furuta/>

☆ 古田っ子ブログ <http://furutasyou.synapse-blog.jp/furuta/>

「チャレンジする」「命を大切にする」夏休みに！

ついこの間、それぞれの児童が1学年ずつ進級し新学期を迎えたと思ったら、もう1学期も終わります。早いものです。1学期を締めくくる終業式では、代表児童が4月初めに決めた目標やそれぞれが決意を新たにしたことについて、成果やこれから頑張りたいことを発表しました。また、学校全体として、4月6日の始業式で子どもたちと1年間守っていく3つの約束についても振り返りました。

- 1 「お友達と仲良くしましょう。」～ 2年生から6年生までみんなで力を合わせて、仲良く楽しい学校にしましょう。
- 2 「あいさつ・はい・はき物」～ 「おはようございます」などのあいさつを友達や先生、地域の人たちに元気よくしましょう。また、返事をするときは「はい」と大きな声で言えるようにしましょう。靴やトイレのスリッパをきちんと並べられるようにしましょう。
- 3 「安全に気をつけましょう。」～ 学校の行き帰りや学校の中、家の近くで遊ぶ時も交通事故やけがをしないようにしましょう。知らない人にも気を付けましょう。



1については、大半の子どもは仲良くできました。仲良くできなかった時の原因は、相手の気持ちを考えない言葉遣いや行動からのものが多かったようです。日頃から相手の気持ちを考えた言動がとれるよう指導に努めていきます。

2については、登下校時のあいさつが元気よくできました。人と人がつながる第一歩でもあるあいさつや返事は学校外でも同様のできるよう、御家庭や校区の皆様も声かけをよろしく願いいたします。

3については、「自分の命は自分で守る」を再確認し、事故の予防や防犯に努めます。特に、未然防止のための指導や危険予知能力を身に付けさせるような取組にもさらに努めていきます。

さて、いよいよ夏休みとなります。子ども達に2つの願いをしました。

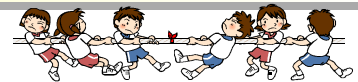
1つは「チャレンジする夏休み」です。夏休みだからこそできる何かにチャレンジしてほしいです。例えば、絵や工作、作文のコンクール、理科や社会の自由研究などです。夏休み中の時間割は、御家族の皆さんも相談にのっていただければと思います。もう一つは、「命を大切にする夏休み」です。

1学期、子ども達は先生方や保護者の方、地域の皆さんのおっしゃることを守り、大きな事故やけがはありませんでした。夏休みも自分で自分の命を守ってほしいと思います。御家庭・校区の皆様には、夏休み中も子どもたちの見守りや声かけなどよろしく願いいたします。子ども達のことで何か気になることがありましたら、学校(0997-23-8910)へ御連絡くださいますよう、お願いいたします。

校長



これからの主な行事



8月

- 1日(月) 出校日
- 13日(土) 学校閉庁日(～15日)
- 19日(金) 出校日
- 21日(日) 種子島鉄砲まつり
- 28日(日) PTA愛校作業
- 〃 家庭教育学級



9月

- 1日(木) 始業式、「いじめ問題を考える週間」
- 7日(水) 授業参観(道徳)、家庭教育学級
- 〃 学級PTA、「心の教育の日」
- 10日(土) 集団下校訓練
- 14日(水) 運動会予行
- 16日(金) 運動会準備、PTA・校区準備
- 18日(日) 古田小・校区合同運動会
- 25日(日) 古田小・校区合同運動会 (※予備日)



* 学校行事・PTA行事共に現時点でのものです。今後の変更等があります。

水泳学習発表会(紺っ子207 7/6)

水泳学習発表会では、2年生は、プールに沈んだゴムの玉等を拾う「水中宝探し」や、沈めた台の上を手を置いて歩く「くまさん歩き」、ビート板競争などをして、水を怖がらずに顔をつけることができました。また、3年生以上は平泳ぎやクロール等、自分の得意な種目を選び、水泳学習の成果を発表しました。遠泳大会に向けての練習もありましたが、練習の度にどんどん泳ぎが上達する子どもたちに感心しました。

学校保健委員会では、ドクターヘリなどで救命救急士をされている方による心肺蘇生法講習会を行いました。また、熱中症の仕組みや予防、対処についてや蛇や虫、ムカデ等による被害への対処の仕方など専門的な話も聞くことができました。夏休みには、保護者の監視で学校のプール開放も行いますので、もしものときにも落ち着いて行動し、学んだことを活かしてほしいと思います。



収穫体験(紺っ子207 7/8)

活喜市場の栗崎さんが野菜を育てている畑に行き、トウモロコシの収穫をさせていただきました。ひげが枯れていて、茎から離れているものが収穫の合図だということを教えていただきました。「2本ずつ取っていいよ。」と言われ、子どもたちは少しでも大きなものを持って帰ろうとトウモロコシ畑を行ったり来たりしながら収穫していました。収穫後、両手に1本ずつ握りしめたトウモロコシを見つめ、とても満足そうにしていました。収穫の喜びを感じ、食物や生産者への感謝の気持ちをもって食べてくれたことでしょう。



遠泳大会(紺っ子207 7/19)

第30回を迎えました国上・古田交流の浦田湾横断遠泳大会も、今年が最後の開催となりました。当日は天気心配もなく、浦田海水浴場にはたくさんの遊泳客もおり、絶好の遠泳日和でした。少し波があり、「水が鼻に入った。」という子どももいましたが、撮影ドローンに手を振る余裕も見られました。子どもたちは1カ月以上前から練習を行い、平泳ぎができなかった子どもも泳げるようになり、海での試泳も怖がらずに行うことができました。子どもたちは、この大会を通して、大きな自信をもつことができたことでしょう。また、努力の大切さを学ぶこともできたことでしょう。今後も様々な活動に友達と励まし合いながら真剣に取り組んでくれることと思います。そして、本大会が無事に実施できたのも、計画や道具の準備、指導をしてくださった多くの方々のおかげからこそです。本当にありがとうございました。

